

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第1区分

【発行日】平成21年4月30日(2009.4.30)

【公表番号】特表2008-539435(P2008-539435A)

【公表日】平成20年11月13日(2008.11.13)

【年通号数】公開・登録公報2008-045

【出願番号】特願2008-508986(P2008-508986)

【国際特許分類】

G 01 C 19/56 (2006.01)

G 01 P 9/04 (2006.01)

【F I】

G 01 C 19/56

G 01 P 9/04

【手続補正書】

【提出日】平成21年3月11日(2009.3.11)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

機械振動子ピックオフに接続された第1の位相ロックループ(271)と、
前記第1の位相ロックループの出力端に接続された第2の位相ロックループ(272)
とを備え、

前記第2の位相ロックループは、前記機械振動子モータピックオフからの信号(212
、251)の分数倍周波数を有する正弦波信号を出力することができる、

機械振動子制御システム(10、210)。

【請求項2】

前記正弦波信号と前記機械振動子ピックオフからの前記信号とが互いに整合される、請求項1に記載のシステム。

【請求項3】

前記正弦波信号のエッジまたはクロスオーバ点は、前記機械振動子ピックオフからの前記信号のエッジまたはクロスオーバ点と一致する、請求項2に記載のシステム。